



この定例会で決まったこと

(一部をお知らせします)

【市長提出議案】

■補正予算

○ 本年5月から9月までの間に

売上相当額が前年または前々年同期と比較して30%以上減少している市内中小事業者へ応援金を支給

をより一層推進します。(人権尊重のまちづくり条例の制定)

○ 服部公民館と駅家ふれあいプラザを集約し、服部交流館を設置します。(交流館条例の一部改正)

○ 医療機関において実施するPCR検査や、入院医療費などの公費負担分の費用

○ 広瀬小学校および広瀬中学校を廃止し、廃止後の旧学校施設を活用して2022年(令和4

○ 地域振興に資する民間事業者の設備投資に対して、無利子資金の貸し付けを行うふるさと融資を実施するための費用

年)4月に施設一体型の広瀬学園小学校および広瀬学園中学校を設置します。(市立学校設置条例の一部改正)

○ 7月、8月および9月の大雨により被災した道路、河川などの復旧事業費

■その他
○ 排水施設(下御領地区)の整備工事に着手します。

■条例

○ 差別のない、誰もが真に大切にされる人権尊重のまちづくり

○ 東交流館、伊勢丘交流館および加茂交流館の新築工事に着手します。

令和2年度
企業会計決算を審査

9月定例会に提案された令和2年度の企業会計(病院、水道、工業用水道、下水道の各事業会計)決算認定議案を、企業会計決算特別委員会(委員18人)を設置し、9月29日から10月1日まで審査しました。

9月29日に帳簿等の書類審査、30日に質疑を行い、各事業会計の予算が効果的に執行されているかなどを審査しました。10月1日には、それぞれの事業会計について討論を行い採決し、決算特別委員会として、それぞれの決算を認定することに決定しました。

なお、この結果は12月定例会の初日(11月30日開催予定)で委員長報告を行います。

令和2年度企業会計の経営成績

会計	収益	対前年度比	費用	対前年度比	当年度純利益	対前年度比
病院	212億8,062万円	6.0%	197億7,977万円	△1.4%	15億 85万円	13,355.0%
水道	84億5,637万円	△0.5%	67億6,034万円	0.4%	16億9,603万円	△4.2%
工業用水道	28億8,968万円	△9.1%	21億2,005万円	1.2%	7億6,963万円	△29.0%
下水道	117億9,434万円	0.8%	99億 866万円	△2.3%	18億8,568万円	21.0%

(注)端数整理のため、差し引きが合わない場合があります。